



## 需給バランス及び価格動向

Raisins Administrative Committeeによりますと、2012/2013年シーズン(2012年8月1日～2013年7月31日)のカリフォルニア産ナチュラルシードレス種の出荷量は29万3,233ショートトン(以下S/T)で、前年同期比マイナス3%の出荷量となっています。カリフォルニア産レーズンの出荷先は、米国内及びカナダ向けが全体の約2/3、残り約1/3がカナダ以外の輸出向けとなっています。

今期は特に輸出向けが落ち込んでおり、その約40%を占めるヨーロッパへの出荷は4万2,725S/Tで同マイナス9%となっています。

また、自国産レーズンの生産量が回復したオーストラリアが3,199S/Tで同マイナス62%、中国が9,006S/Tで同マイナス23%となっており、主な需要国で輸入量が落ちていないのは日本(プラス4%)、ドイツ(プラス3%)、韓国(プラス22%)など限られた国のみです。

一方、2012年産の集荷量(収穫量)は31万1,089S/Tに達し、当初見通しの28万S/Tを11%上回る収穫量となりました。これに前年度からの繰入13万2,216 S/Tを加えると、2012/2013年シーズンの総供給量は44万3,305 S/Tとなります。ここから今期の出荷量29万3,233S/Tを引くと、2013/14年シーズンへの繰越しは15万725S/Tとなります。2012/13年シーズンの出荷量の月平均2万4,436S/Tの6ヶ月分の在庫となり、新物入荷までに十分な繰越在庫量といえます。

ナチュラルシードレス種の需給バランス

(単位:ショートトン)

収穫年/年度(8月期首～翌7月期末)	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
前年からの繰入	106,896	138,978	83,143	110,206	132,216※
集荷量(収穫量)	364,268	298,532	354,878	346,132	311,089
総供給量	471,164	437,510	438,021	456,338	443,305
出荷量	332,362	356,144	327,815	324,489	293,233
翌年への繰越	138,802	81,366	110,206	131,849※	150,072

※繰越数量は統計によって若干の相違があります

## ワイナリーのフレッシュグレーブ需要

ワイナリーのフレッシュグレーブ買付量は、レーズンの需給バランスに大きく影響します。2013/14年シーズンのワイナリーの需要は未だ不透明ですが、例年フレッシュベースで25万～50万S/Tの需要が発生しています。仮に40万S/Tの需要が発生する場合、レーズン換算で約8万9,000S/Tの需要となります。

## 2013年クロップの見通し

8月上旬現在、現地ではセルマビート種など早生種の収穫が始まっています。現地業界関係者によりますと、2013年クロップのナチュラルシードレス種の収穫量は31万～32万S/T程度と言われており、繰越し在庫を含めた総供給量は46万～47万S/Tとなる見込みです。

しかしながら、今年はトルコ産レーズンが春先の霜害により収穫量が15%程度減少すると予想されており、ヨーロッパの需要がカリフォルニア産へ回帰する事も考えられ、ワイナリーの需要と併せて、今後の動向を注視する必要があります。

